

2018年3月期 第1四半期 決算短信補足資料

2017年8月

 全国保証株式会社

for your dream and happiness

2018年3月期 第1四半期決算サマリー

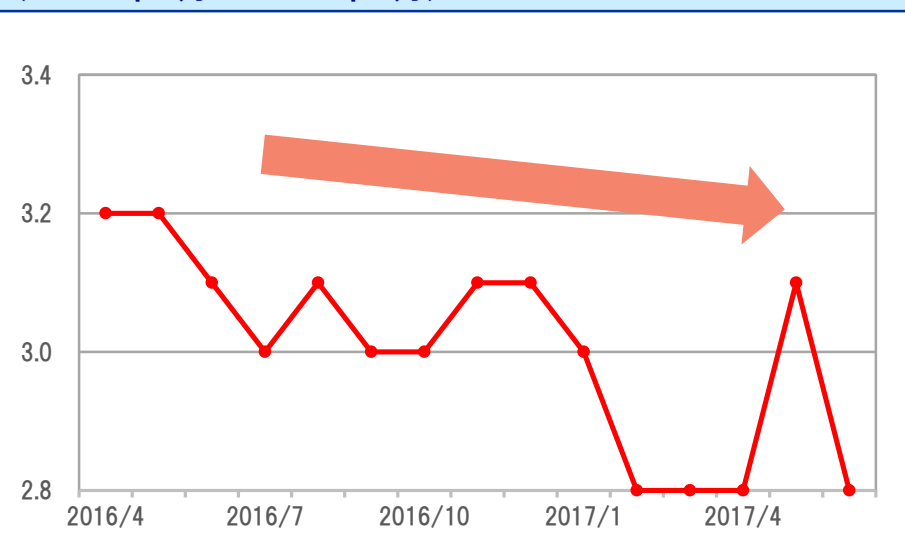
- 日本銀行のマイナス金利政策や政府の住宅取得支援策の継続などにより、新設住宅着工戸数は底堅く推移
- 新規提携が進み、第1四半期累計期間にてJA3組合と契約締結
- 保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益、利益は順調に推移
- 営業費用(与信関連費用)は代位弁済の発生が低位に推移したことを主因として、計画を下回る

決算の概要

経済環境

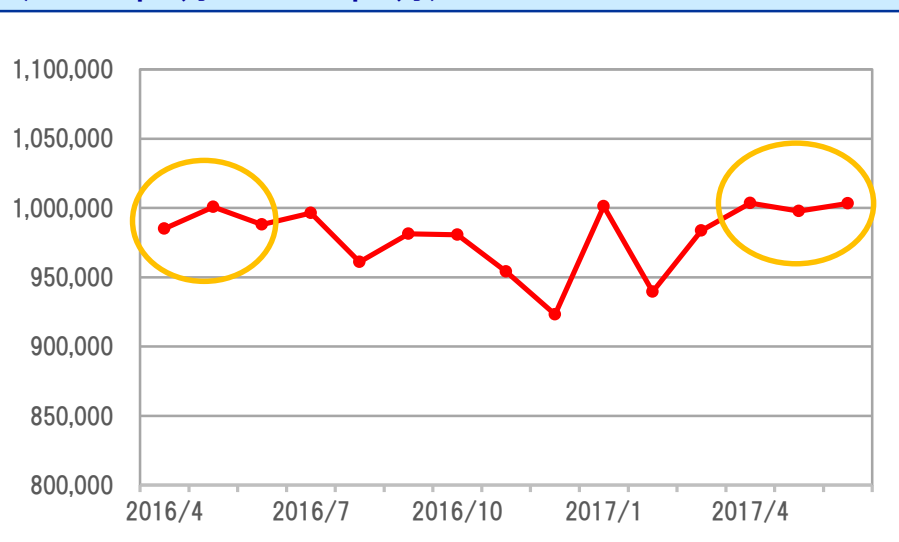
- 海外経済の先行きに懸念があるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、個人消費も持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が継続
- 住宅市場について、日本銀行のマイナス金利政策や政府の住宅取得支援策の継続などにより、新設住宅着工戸数は底堅く推移
- 住宅ローン市場については、住宅ローン金利低下により高まっていた借換需要に落ち着きが見られることから、金融機関は新築、中古を資金用途とする住宅ローン案件について積極的な推進を実施

失業率(季節調整値)
(2016年4月~2017年6月) (単位:%)



出所:総務省 労働力調査

新設住宅着工戸数(季節調整済年率換算戸数)
(2016年4月~2017年6月) (単位:戸)

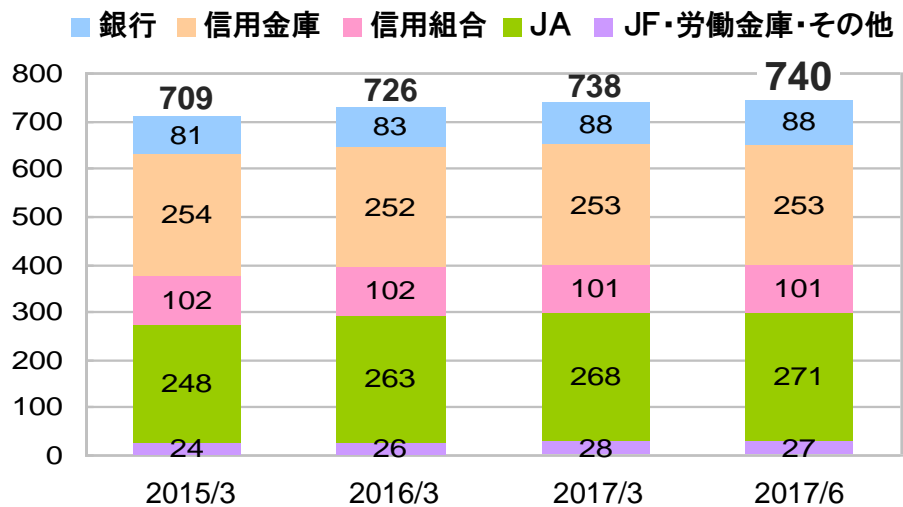


出所:国土交通省 住宅着工統計

提携金融機関数の拡大状況

業態別の提携金融機関数の推移

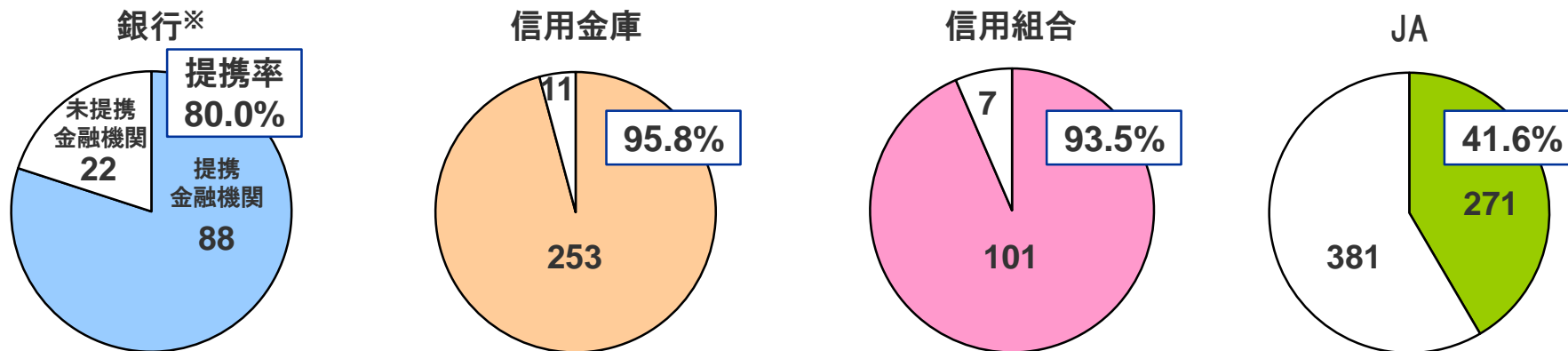
(単位:機関)



- 新規提携増加に努めた結果
2018年3月期第1四半期累計期間において
JA3組合と契約締結

業態別の提携シェア

(単位:機関)



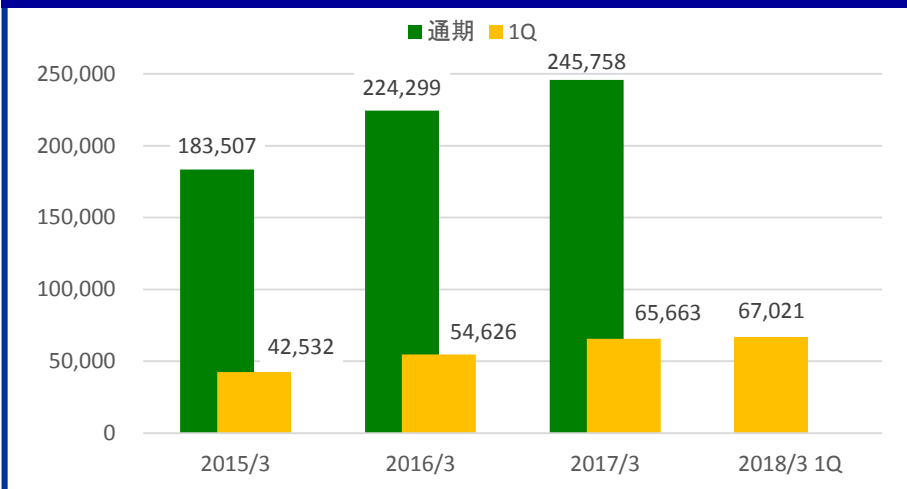
*銀行は地方銀行、第二地方銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友信託銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、イオン銀行の合計

ローン保証業務の拡大状況

● 2018年3月期第1四半期の新規保証実行件数は、借換需要に落ち着きが見られ減少

新規保証受付件数

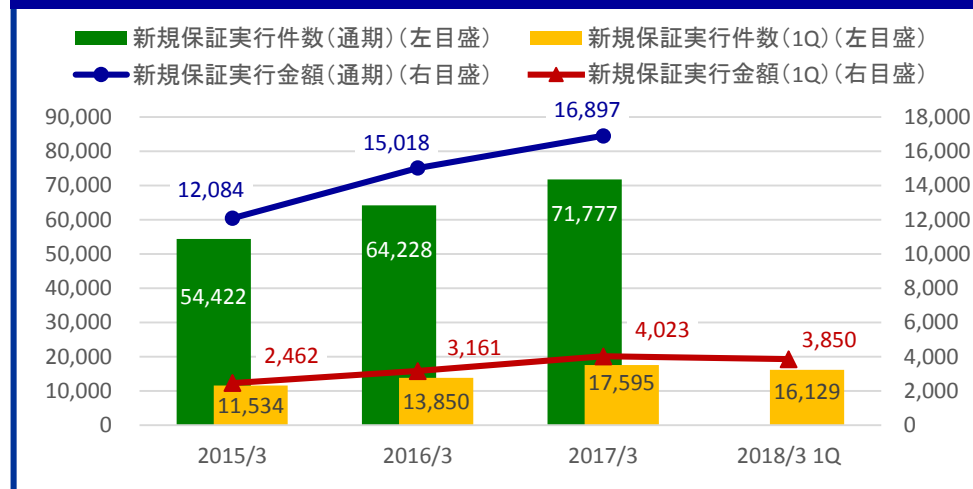
(単位:件)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

新規保証実行件数および新規保証実行金額

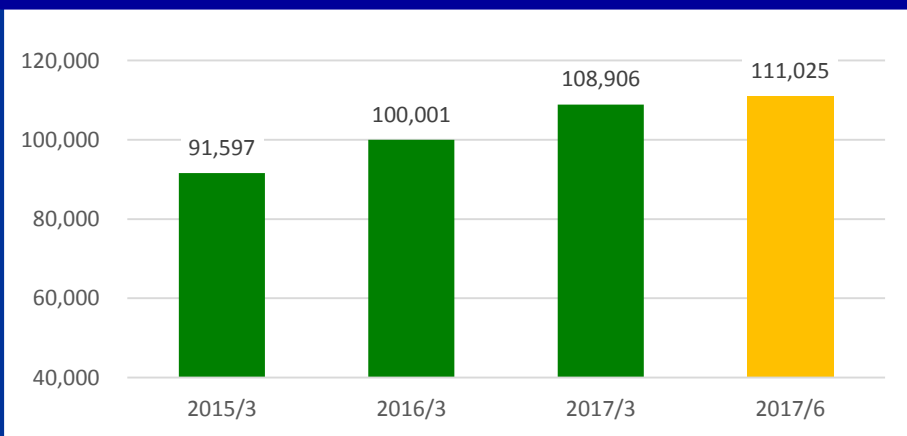
(単位:件、億円)



※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

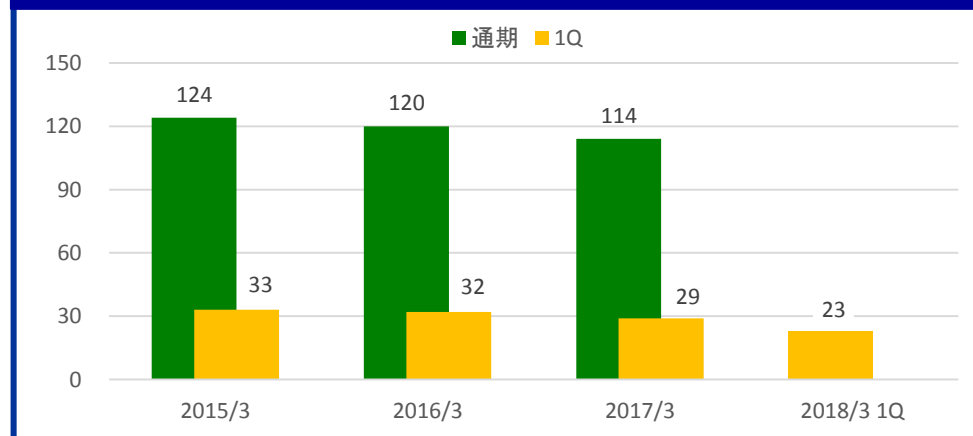
保証債務残高

(単位:億円)



代位弁済金額

(単位:億円)



5 ※ 当第1四半期会計期間の保証債務残高のうち、一部は推計値を使用

2018年3月期 第1四半期決算サマリー(P/L)

(単位:百万円)

	17/3期 第1四半期	18/3期 第1四半期	前年 同期比
営業収益	6,847	7,290	6.5%
営業費用	2,244	2,124	▲5.3%
うち与信関連費用	833	629	▲24.5%
債務保証損失引当金繰入額	940	764	▲18.7%
貸倒引当金繰入額	▲106	▲134	26.0%
うちその他	1,411	1,495	5.9%
営業利益	4,603	5,165	12.2%
経常利益	4,947	5,388	8.9%
特別損益	▲408	54	—
四半期純利益	3,002	3,756	25.1%

ポイント

- 営業収益**
 保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益は72億90百万円を計上。
- 営業費用**
 代位弁済の発生が低位に推移したことを主因として、与信関連費用は6億29百万円となった結果、営業費用は21億24百万円を計上。
- 四半期純利益**
 上記の状況により、四半期純利益は37億56百万円を計上。

2018年3月期 第1四半期決算サマリー(B/S)

	資産の部 (単位:百万円)		
	17/3期末	18/3期 第1四半期末	増減比
流動資産	196,872	196,443	▲0.2%
現金及び預金	172,852	178,321	3.2%
求償債権	11,481	12,253	6.7%
有価証券	4,822	7,221	49.8%
金銭の信託	10,058	1,595	▲84.1%
貸倒引当金	▲6,355	▲6,956	9.5%
固定資産	66,479	66,004	▲0.7%
投資その他の資産	65,919	65,439	▲0.7%
投資有価証券	54,053	53,601	▲0.8%
資産合計	263,352	262,447	▲0.3%

	負債の部 (単位:百万円)		
	17/3期末	18/3期 第1四半期末	増減比
流動負債	27,609	24,834	▲10.1%
前受収益	14,552	14,817	1.8%
債務保証損失引当金	7,079	7,108	0.4%
固定負債	145,592	147,875	1.6%
長期前受収益	145,543	147,810	1.6%
負債合計	173,202	172,710	▲0.3%
純資産の部			
株主資本	90,021	89,508	▲0.6%
評価・換算差額等	36	136	275.9%
純資産合計	90,149	89,736	▲0.5%
負債・純資産合計	263,352	262,447	▲0.3%

ポイント

- 資産
一部解約により、金銭の信託が減少。
- 負債
保証債務残高の増加に伴い前受収益、長期前受収益が増加。

業績予想

(単位:百万円)

	17/3期	18/3期		前期比
		第2四半期 (累計)予想	通期予想	
営業収益	35,918	15,180	38,230	6.4%
営業費用	7,778	4,490	9,440	21.4%
うち与信関連費用	2,030	1,550	3,320	63.5%
債務保証損失引当金繰入額	2,676	1,700	3,620	35.3%
貸倒引当金繰入額	▲645	▲150	▲300	▲53.5%
うちその他	5,747	2,940	6,120	6.5%
営業利益	28,139	10,690	28,790	2.3%
経常利益	29,001	11,090	29,570	2.0%
当期純利益 (四半期純利益)	19,530	7,630	20,350	4.2%

業績予想の前提	
保証債務残高	11兆7,660億円
新規保証実行件数	74,000件
代位弁済金額	12,100百万円
求償債権回収	7,700百万円

その他	
ROE	19.5%
配当金(1株当たり)	74円